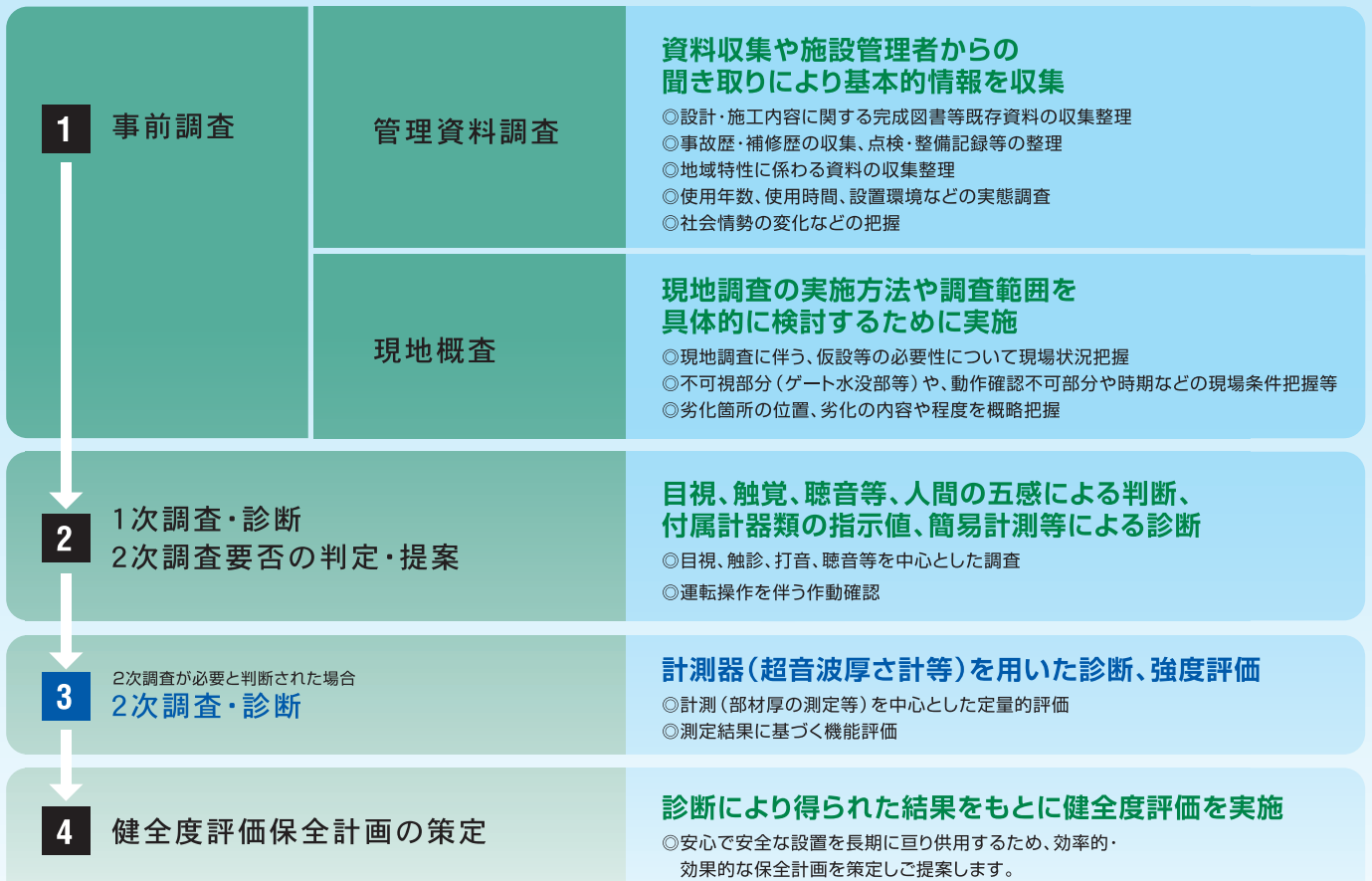


鋼構造物の長寿命化対策

私たちにお任せください!

高度経済成長時代に設置された多くの鋼構造物において、
経年による老朽化が進行し、施設の機能低下に伴う事故や災害等が懸念されています。
また今後、社会経済の状況変化により、設備投資に対する制約がより一層厳しくなります。
そこで、当社では施設の状況に応じた適切な手法により、的確に調査・診断することで現況を把握し、
今後の効率的な維持管理方法をご提案します。



- 水圧鉄管
- 水門設備
- 導水管
- 橋梁



〔水圧鉄管〕



〔水門設備扉体〕



〔水門設備開閉装置〕

私たちに安心してお任せください!

1 事前調査

施設の現状は?

施設の長寿命化に伴い老朽化が進んでいます。

ゲート劣化状況
局部的な腐食が進行しています。



導水管劣化状況
塗装劣化による発錆・腐食が進行しています。

2 1次調査・診断

2次調査要否の判定・提案

外観を調べる

構造物の劣化損傷は、早期発見、原因調査を行い対策することで長寿命化につながります。



導水管内部調査
塗装劣化・腐食状況や損傷・変形状況を調査します。

ゲート調査

ゲート可動部の異常や異音等を調査します。



鋼橋背面調査

鋼橋背面の腐食状況や損傷・変形状況を調査します。



3 2次調査・診断

詳細調査を行う

施設の状況に応じた調査方法をご提案し、経験豊富な専門技術者により詳細な調査を実施します。

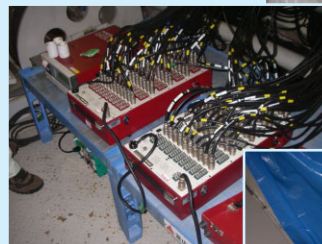
1次調査では、健全度評価が行えない場合、設備信頼性が著しく低下している場合、著しい劣化が見られ、状態監視保全を必要とする場合には2次調査を行います。



水圧鉄管板厚測定
超音波厚さ計等を用いて管厚の測定を実施します。



ゲート板厚測定
超音波厚さ計等を用いて部材厚の測定を実施します。



ゲート応力度測定
ゲートのたわみ・応力度測定を実施します。



4 健全度評価保全計画の策定

対策を立てる

調査結果に基づき、補修補強または更新計画を策定・提案します。

自然と社会を高品質のサービスで未来につなぐ。

土木・建築の総合技術コンサルタント

HG 北電技術コンサルタント株式会社

<http://www.hg-c.co.jp/>

志賀事業所 / 石川支店 / 福井支店 / 東京支所 / 高岡営業所 / 南砺営業所 / 砺波営業所 / 射水営業所 / 福井営業所

□本店

〒930-0858 富山県富山市牛島町13番15号
(百川ビル8F)

本店 / TEL (076) 432-9936 (代)
FAX (076) 432-4280

土木部 / TEL (076) 432-4899
通信設計部 / TEL (076) 442-1424
(HGC建築設計事務所) ☎0120-421-428

